


|   |              |        |
|---|--------------|--------|
| タイトル  | ゲームは続くよどこまでも |        |
| 対象年齢  | 保護者          | ペープサート |
| <p>〈作成の意図〉</p> <p>メディア(ゲームやスマホ, DVD, TV など)に長時間ふれることでのあまりよくない影響や, 上手なメディアとの付き合い方を考える機会とする。</p> <p>○内容 (あらすじ等)</p> <p>お母さんから子どもと遊ぶように言われたお父さん。外遊びに誘うが子どもはゲームに夢中。するとお父さんは一緒にゲームを楽しんでしまう。本当はどうしたらよかったのかなどを考える。</p> <p>○配慮事項</p> <p>ストーリーの最後の問いかけ部分に関しては, あくまで文例です。参考にしてください。</p> |              |        |
| <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">  </div>  |              |        |
| <p>平成 29 年度 福岡市立保育所 人権保育推進保育士研修会</p>  |              |        |

## 『ゲームは続くよ どこまでも』

|       |  |          |
|-------|--|----------|
| ナレーター | B君のおうちの様子を見てみましょう。   |          |
| お母さん  | 「お父さーん。たまにはBと外で遊んであげてよ。」   | お母さん登場   |
| お父さん  | 「よーし、外で一緒に遊ぼうか。」   | お父さん登場   |
| B君    | 「うーん。あそぶー！」  |          |
| ナレーター | あれあれ？<br>遊ぶと言ったB君ですが、なかなか外に出できませんね。  |          |
| お父さん  | 「おーい。まだかー？」  |          |
| B君    | 「あと、もうちょっと！」   |          |
| ナレーター | お父さんがB君の様子を見に行くと、<br>B君はゲームに夢中になっていました。  |          |
| お父さん  | 「ああ、それをしていたのか。ちょっとお父さんに貸してみろ。」   | B君とスマホ登場 |
| B君    | 「あっ！やだよ。僕がしてるんだもん。」  |          |
| お父さん  | 「ちょっとだけだから。お父さんのほうが上手だぞ。」  |          |
| B君    | 「もう・・・」  |          |
| ナレーター | いつの間にか、お父さんも一緒にゲームを始めてしまいました。  |          |
| お父さん  | 「ほうら、お父さん上手だろう〜。」  |          |
| B君    | 「やった！ゲームクリアできたね！」  |          |
| ナレーター | B君とお父さんはゲームに夢中になって、お母さんがご飯やお風呂に誘っても、返事だけしてなかなかゲームがやめられなくて、結局眠るのが遅くなってしまいました。<br>そんな日が何日か続くと、お父さんとB君は朝もなかなか起きられなくなってしまいました。 |          |

※「お家でこんな場面はありませんか？」「そんなときは、どうしていますか？」

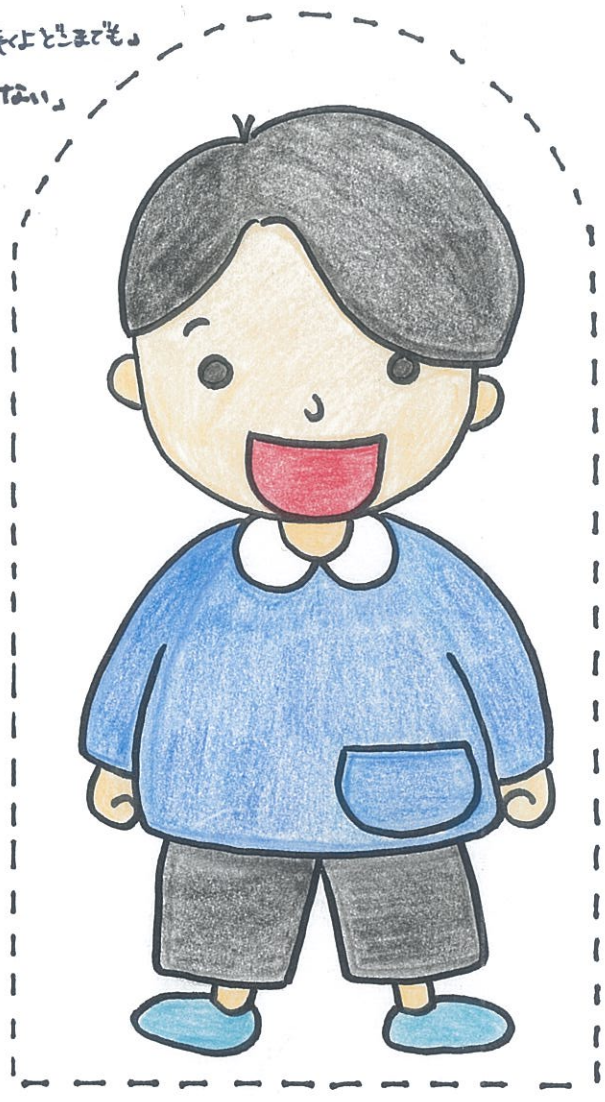
「本当はどんなふうになってほしかったですか？」などの問いかけをしてみましょう。

※メディア（テレビ・ゲーム・スマホなど）に長時間ふれることでどんな弊害があるでしょうか？

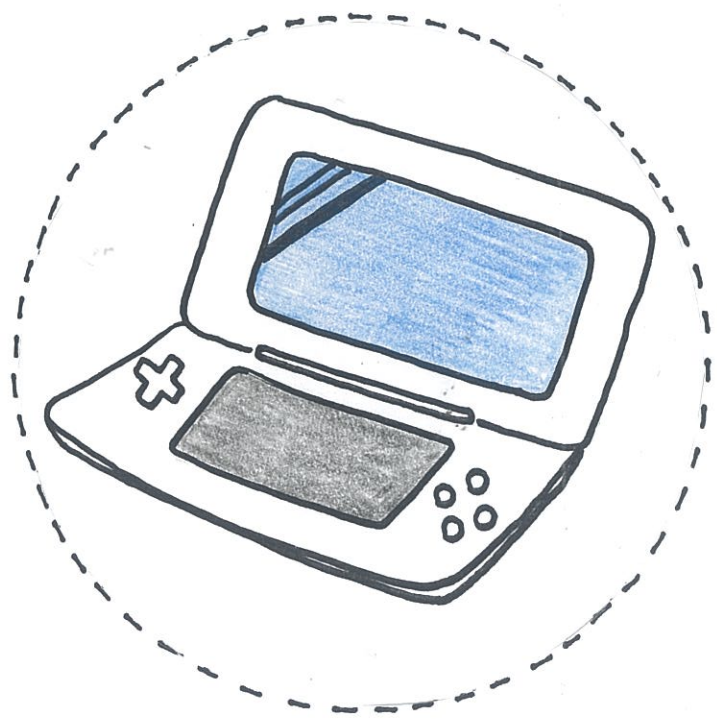
上手なメディアとの付き合い方を考えてみましょう。

「ゲームは続けたいけども」  
「せめてならい」

Ben

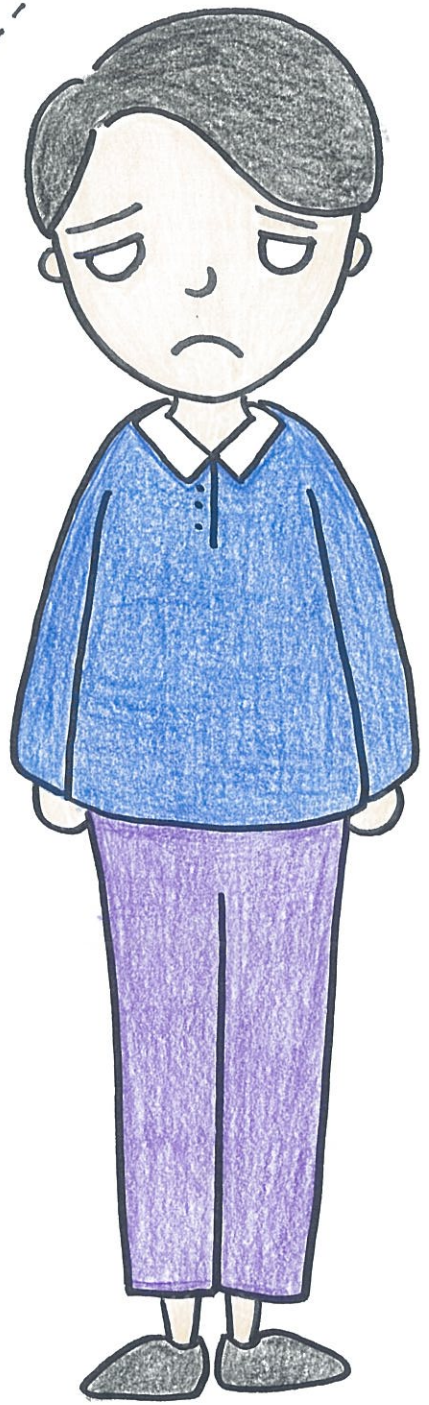
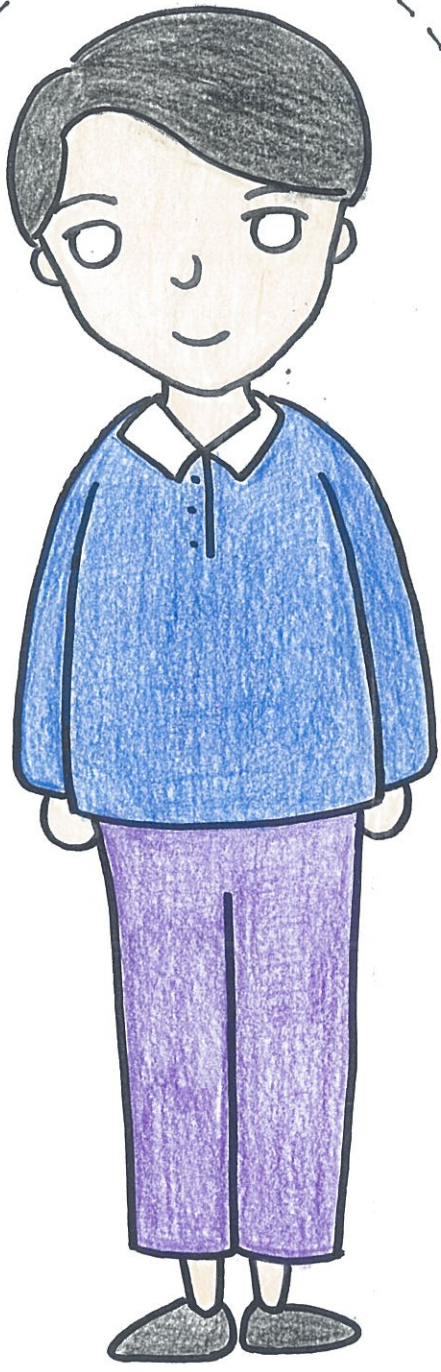


ゲームとスマホ

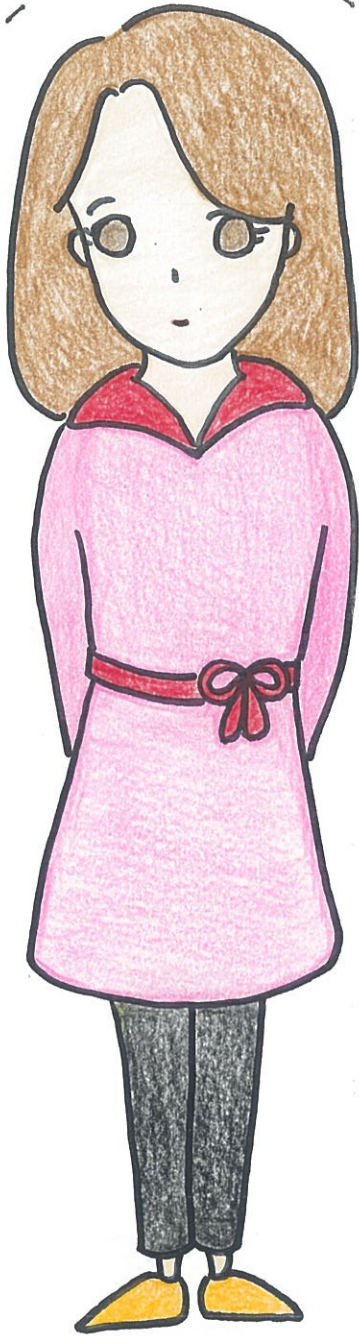




「ゲームは長くは遊ばない」  
「やめられない」  
おとうさん

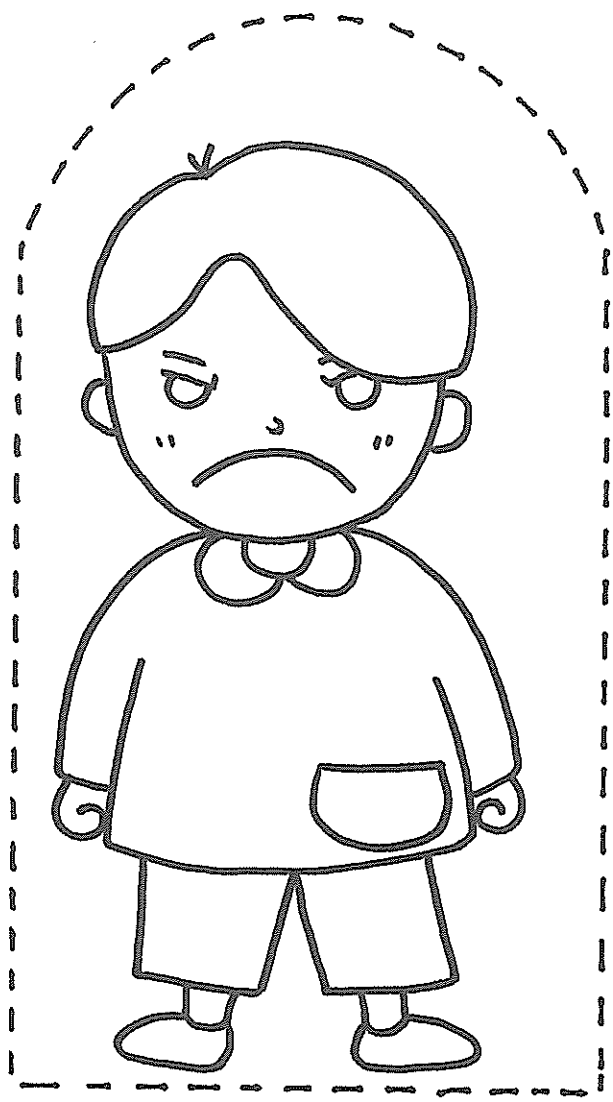
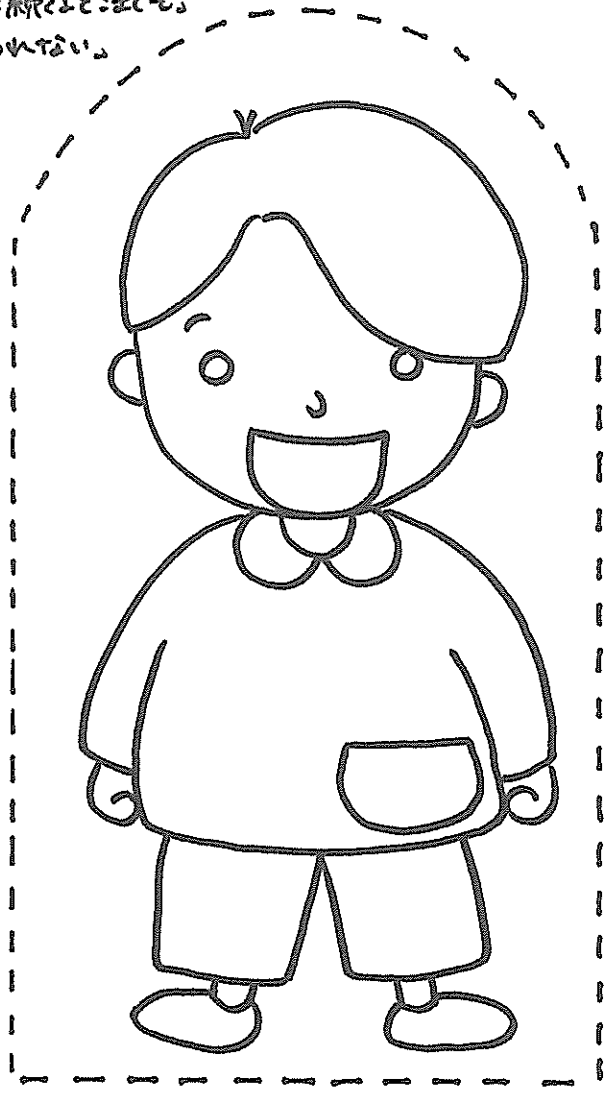


「ケ」は「へ」より上と「ま」も、  
「いやだ」「いやだ」  
「赤ちゃんの声」  
おあまさん

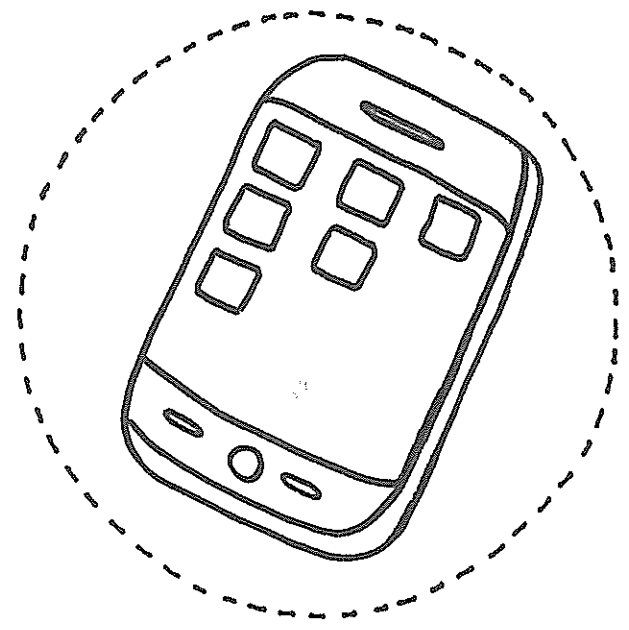
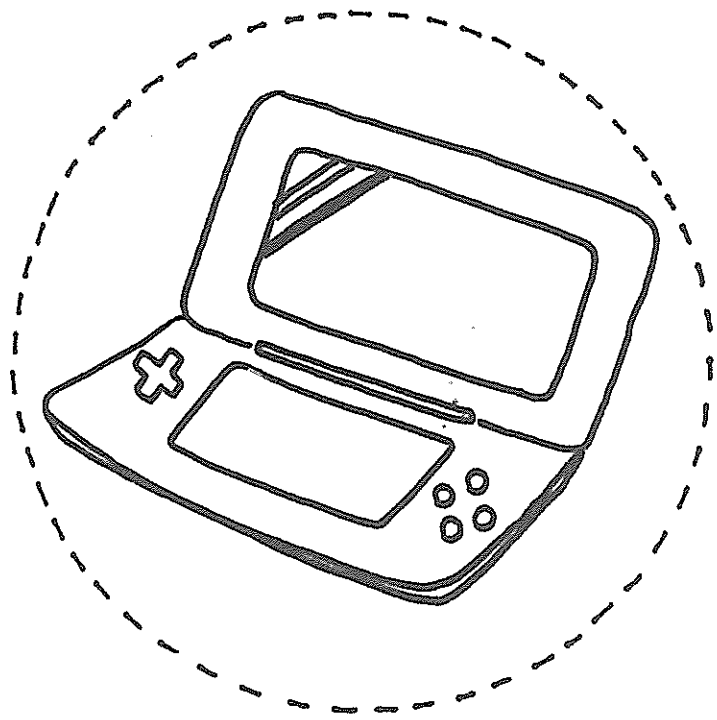


「ゲームは続けるよ」といって  
「やめろよ」といって

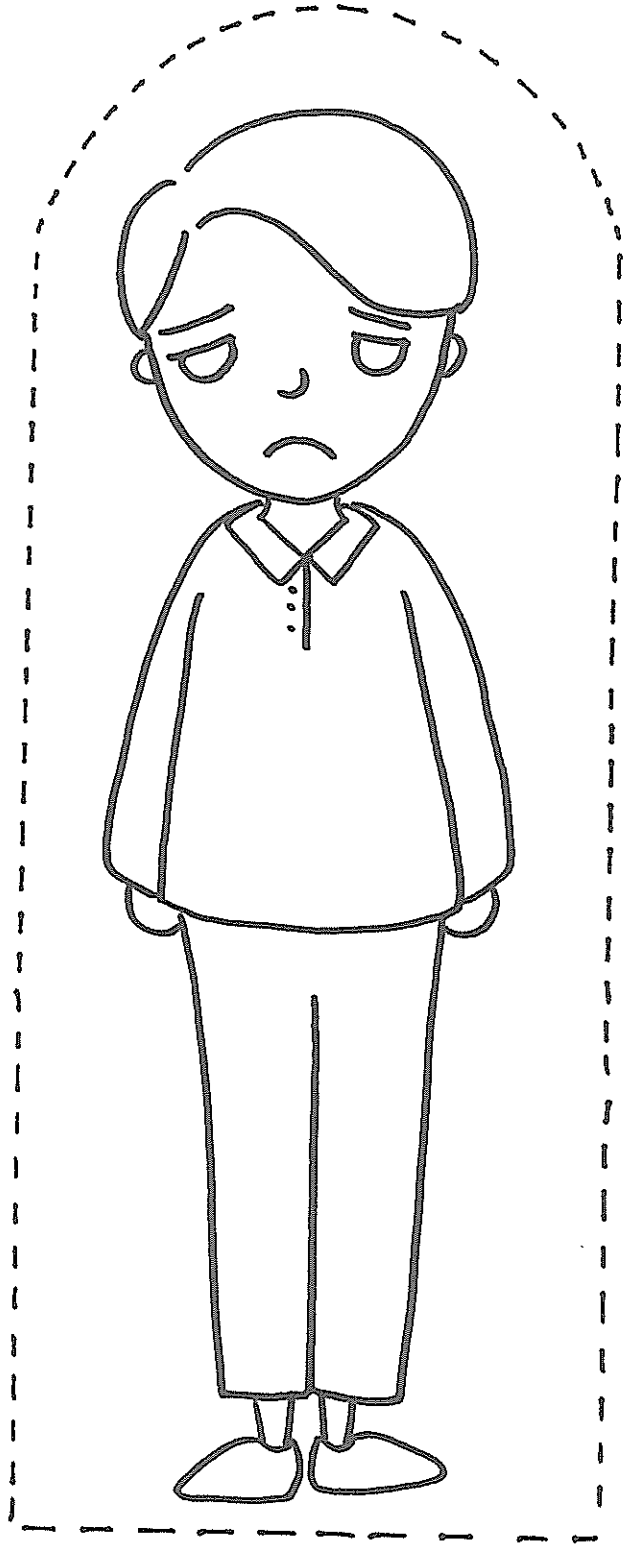
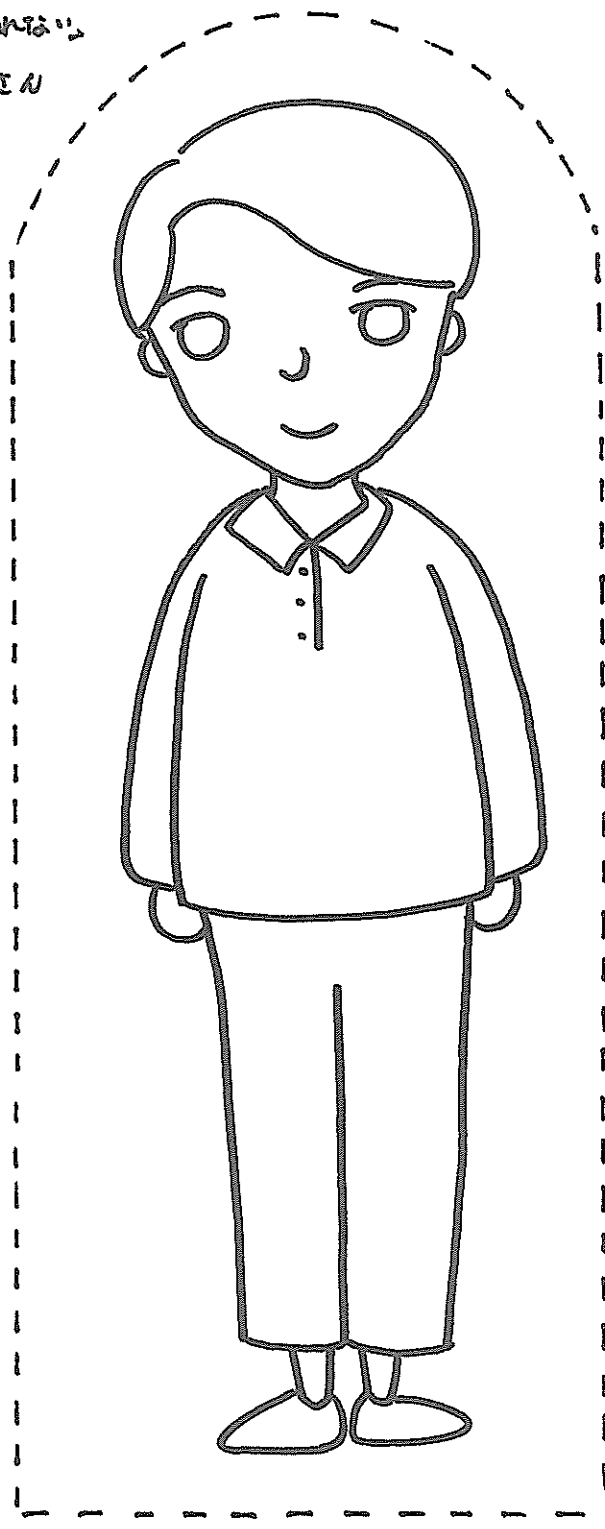
BCW



ゲームの道具



「ゲームは長くよほどで  
知られは  
おじさん



「おねえさんの声」  
「おねえさん」  
「おねえさん」  
「おねえさん」  
「おねえさん」

